

環境学習②

埼玉県三芳町にある「三富今昔村」で、2回目の環境学習を行いました。前は落ち葉たい肥農法について学びましたが、今回はリサイクルをメインに学習します。

オリエンテーション

はじめに石坂産業（株）さんのスタッフの方から、廃棄物処理の流れや概要、4 R（リユース・リデュース・リサイクル・リスペクト）に関する説明をしていただきました。



工場見学

次に、リサイクル工場施設を見学しました。騒音防止と環境への配慮を兼ねた入口周辺のつくりをはじめ、廃屋の建材を様々な形で再利用していく様子などを見ることができました。たくさんの廃材を重機で豪快に処理する様子を間近で見ることができ、生徒は興奮しきりでした。写真左の奥に写っている重機は、何やら太いケーブルで天井につながれていることが分かります。これは、この重機が電気で動いているためです。排気ガスを出さないため、ここでも環境に大きな配慮がなされていることが分かります。



くぬぎの森散策

三富今昔村には、「くぬぎの森」という里山があります。かつては管理されなくなり、ゴミが不法投棄されたりもしていたそうですが、石坂産業（株）さんが保全再生活動を行い、今では非常に多種多様な動植物が生息する豊かな森へと蘇りました。しばらく自由時間を取り、森の散策や生態系の観察、アスレチック施設でのフリータイムとしました。生徒たちは、アスレチック遊具で大はしゃぎ。もしかすると、これだけ豊かな自然に囲まれて元気に走り回るという機会は、現代の子どもには珍しいのかもしれません。



農業体験

最後に、現地の農家『瀬島園』さんにご協力いただき、農家の見学と農業体験を行わせていただきました。まず、生産する作物や販売方法の工夫についての説明を受けました。次に、この後植付けの体験をさせていただくサツマイモについて、品種や植付け方法・植付け時期・収穫時期などについて説明していただき、苗床ハウスを見学させていただきました。質疑応答の時間では、生徒から色々な質問が飛び出しました。特に、サツマイモから芽が出ている様子を見るのは、ほとんどの生徒にとって初めてだったと思われるため、印象に残ったことと思います。



そして、いよいよ植付け体験です。苗を受け取って一列に並び、先ほどレクチャーしていた
だいたとおりに丁寧に植え付けていきます。なお、苗の成長過程は瀬島園さんの SNS でも
紹介してくださっています。



最後に、一日の活動や感想を全員で共有して、駅に戻りました。三富今昔村での二度にわた
る環境学習は、これで終了です。この先、生徒が自然に触れあうとき、野菜を食べるとき、
あるいはゴミを出すときなど、環境学習で学んだことを少しでも思い出してもらえればと
思います。